



主力製品（半導体洗浄装置、部品）

- 本社所在地：岐阜県安八郡輪之内町
- 事業概要：半導体洗浄装置の製造
- 常時使用する従業員：105名
(グループ全体・2026年1月時点)
- 現在の売上高：59億円
(グループ全体・2025年1月期)
- 法人番号：2200001044412
- Web：http://www.daiwa-el.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
細井 元

未来のあたりまえを創りだす

当社の事業領域は、半導体の製造設備、電子部品の生産設備、化学処理プラント設備に至るまで多彩な分野に広がっています。その中でも最も力を入れているのが半導体製造に必要なシリコンウェハの洗浄装置です。昨今、変化のスピードが速い時代となり、会社もそれに応じて常に変化していかねばなりません。そして何より会社の成長の原動力としては「基本技術」・「人材」・「資本力」と捉え、そのどれも欠かすことなく組織力を高めることにより事業の更なる発展につながり、社会に貢献できる企業になると考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

AI投資を追い風に半導体需要が活況であり、半導体製造装置は成長軌道となっている。そのため、市場動向に合わせて当社生産能力の向上と技術革新を進めていくことで顧客からの受注獲得を確実なものとし、100億円越えは実現可能である。具体的には、2031年に売上高100億円の達成、その後の2034年には176億円を目指す。

課題

- ・当社強みは設計から組立てに至るまで一貫生産体制をとっており、OEM受託にも対応しています。
- ・生産体制の柔軟性を高め、顧客の課題解決に対応します。また、新たな顧客獲得に向けた販路拡大を狙っていく。
- ・価格競争の脅威には、当社技術力や品質改善に精力的に取り組む姿勢を示すことで、顧客に信頼される製品を創りだしていく。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・2026年2月からの中期経営計画では、営業、生産／販売、設計／製造／支援プロセス部門で目標を策定。不良品率低減、納期の厳守、コストダウン等を全社員が意識することで、目標達成と現場改善の意識を高め、生産性の向上を図る。
- ・老朽化設備の更新、保有資産の有効活用で職場環境改善。
- ・滋賀工場、海外工場との連携を図る。(M&A活用)
- ・半導体需要に応じた新たな工場設備の設置など

実施体制

- ・品質改善は、職務項目の明確化や力量を管理し見える化のサポートを実施。
- ・QC3級検定合格者目標をかかげ人材育成を図り社員のレベルアップを図る。
- ・社内DX推進により各部門の課題を整理し効率的な業務運営。(3名人員配置済)

売上100億円実現のための具体的な行動目標

○具体的な行動目標①：生産拠点の増設をし、生産キャパシティの大幅な拡大

2025年中に、新工場用地を取得。また既存保有の土地活用を見直し、工場増設スペースを確保した。それにより今よりも生産能力を1.5倍程度向上が見込める。市場動向や生産体制を注視しながら、必要に応じて追加投資を検討していく。

○具体的な行動目標②：設備更新とDX化の推進による省力化

属人化した生産体制から脱却し標準化を進める。自動化設備やDX化を進めることで多能工化も可能にすることで、生産体制の省力化をしていく。

○具体的な行動目標③：M&Aなどによる企業規模や商圏の拡大

取引先の拡大や生産ノウハウや規模の獲得のために、M&Aも検討し続けていく。加速的な成長をしていくためには必要な戦略の一つと考えている。

